

(平成 26 年 10 月試験研究業務月報)

肉用鶏への粃米給与による鶏肉の食中毒細菌汚染リスク低減技術の開発

研 究

細かい飼料を加工することで、ブロイラーの栄養摂取の偏りを抑制

モミ米を配合飼料に加えてブロイラーに給与を行うと、粒子が大きいモミ米を選んで食べ発育にバラツキが生じる課題があります。

そこで、細かい飼料原料をモミ米と同じ大きさに加工して、選び食いを防止する新たな飼料を試験給与しました。

この飼料に対するブロイラーの嗜好性は良好で、選び食いがなく、解体調査の結果から栄養摂取の偏りもないことがわかりました。また、この飼料は鶏肉の色をピンク色に、脂肪と皮の色を白くする視覚的効果も確認できました。



脂肪量から栄養摂取の偏りのないことが判明



モミ米を食べたブロイラーの肉色はピンク、脂肪と皮の色は白く、特徴的